

茶せん供養について

針供養や筆供養と同じく、使わなくなった茶せんに思いを馳せ、感謝の気持ちの意を示すため、茶せん供養を実施します。

会場である大用寺には、茶せん塚があり、献鐘の後、本堂と茶せん塚、昨年の物故者に一椀を供え、住職の読経のなか、焼香し、茶せん塚の前で持ち寄った茶せんを炊きあげ、供養した後、法話をいただきます。

「茶禅一致」という言葉もあるように、茶道と禅道とは深い繋がりがありません。最後に当日参加した方々、茶道協会会員共々茶せんの焼印が押された上用（薯蕷）饅頭で一服のお茶をいただきます。

1 日時

3月19日（火） 午前11時から

2 場所

曹洞宗 大用寺（曾屋2-1-8）

3 主催

秦野市茶道協会

4 参加者

秦野市茶道協会会員他 自由参加（先着50名）



大用寺



茶せん塚

問い合わせ

生涯学習文化振興課文化振興担当 電話0463（84）2792